

世界アンチ・ドーピング規定 「2017 禁止表国際基準（日本語版）」2016 年からの変更点について

「2017 年 禁止表国際基準（日本語版）」（2017 年 1 月 1 日発効）と 2016 年からの主な変更点が公開されました。以下 JADA ホームページを参照してください。

2017 年禁止表国際基準のポイント <http://www.playtruejapan.org/code/members/vvvvvv>

<変更点の例>

S3. ベータ 2 作用薬の例が追加され ヒガナミンは非選択的ベータ 2 作用薬であり栄養補助食品、のど飴、漢方薬にも含まれていることがある

吸入サルブタモール 24 時間で最大 1600 μ g、12 時間ごとに 800 μ g まで

吸入ホルモテロール 24 時間で最大 54 μ g まで

吸入サルメテロール 24 時間で最大 200 μ g まで

S6. 興奮薬リスデキサメフェタミン（アンフェタミンの不活性型プロドラッグ）を追加

S7. 麻薬 投与後に、モルヒネに変化するオピオイド作用薬であるニコモルフィンを追加

監視プログラム

2. 麻薬：競技会（時）のみ：コデイン、ミトラギニン、トラマドール

3. 糖質コルチコイド： ・ 競技会（時）（経口使用、静脈内使用、筋肉内 使用または経直腸使用以外の投与経路） ・ 競技会外（すべての投与経路）

5. ベータ 2 作用薬： 競技会（時）および競技会外： ベータ 2 作用薬同士の組合せ

JADA アンチ・ドーピング定期研修会 2017 年 1 月 18 日

JADA ホームページ内「定期研修会」から申込みが可能です
